



Title	茅野良男教授研究業績
Author(s)	
Citation	年報人間科学. 1988, 9, p. 191-199
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/5722
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

大阪大学人間科学部（一九八八年三月）

『年報人間科学』第九号一九一頁—一九九頁

茅野良男教授研究業績

茅野良男教授研究業績

著書

ディールタイ 有斐閣 昭和三四年六月 九八頁
歴史のみかた

紀伊國屋書店 昭和三九年一二月

(新装版・昭和五五年一月) 一三三二頁

実存主義入門 講談社 昭和四三年一月 二七一頁

哲学的人間学 塙書房 昭和四四年九月 二七七頁

弁証法入門 講談社 昭和四四年一〇月 二八五頁

初期ハイデガーの哲学形成

東京大学出版会 昭和四七年三月 五〇六頁

認識論入門 講談社 昭和四八年三月 二二七頁

ドイツ観念論の研究 創文社 昭和五〇年三月 三七〇頁

ハイデガーにおける世界・時間・真理

朝日出版社 昭和五六年一月 六一三頁

ハイデッガー 講談社 昭和五九年一〇月 三三七頁

中期ハイデガーの思索と転回

創文社 昭和六〇年一二月 四二四頁

論文

ヤスベルスの哲学的信仰 「哲学雑誌」六五卷七〇七号

昭和二五年七月 六七―九二頁

ヤスベルスのニーチェ観 「哲学雑誌」六五卷七〇八号

昭和二五年九月 一五四―一八〇頁

存在と実存 「哲学雑誌」六七卷七一七号

昭和二七年一二月 四六―六五頁

ハイデッガーのニーチェ観 「哲学雑誌」六八卷七二二号

昭和二九年三月 二一―五五頁

ヴィルヘルム・ディールタイと歴史の問題

「哲学雑誌」七一卷七三一号

昭和三一年六月 一一―三二頁

有限性の問題 「北海学園論集」一号

昭和三一年六月 一一―三〇頁

シェリング初期の思索とドイツ観念論の展開

「北海道大学文学部紀要」六号

昭和三二年三月 二七―六四頁

有限性と時間性 「北海学園論集」二号

昭和三二年三月 二〇―五四頁

ニーチェ 講座「現代の哲学」第一卷 有斐閣

昭和三十三年一月 四一—六九頁

ニーチェとニヒリスムスの問題 「現代思潮」四号

昭和三十三年四月 四六—六一頁

歴史主義 「哲学雑誌」七五卷七四三—七五三

昭和三十五年三月 一八—三八頁

アルトゥール・ショーペンハウエル 「理想」三三二—三七七号

昭和三十五年八月 五六—六一頁

歴史と人間 岩崎武雄編『哲学概論』 有信堂

昭和三十六年五月 一九七—二二〇頁

カントと人間の問題 「北海道大学文学部紀要」一〇号

昭和三十六年一月 一五—六三頁

歴史的知識の論理 「哲学雑誌」七七卷七四九号

昭和三十七年一〇月 一四五—一七八頁

ヤスパースと「世界観の心理学」 「実存主義」二七号

昭和三十八年四月 一五—二三頁

フィヒテと自我の問題 「北海道大学文学部紀要」一二号

昭和三十九年三月 三七—六七頁

ヘーゲルの歴史観 「理想」三七七号

昭和三十九年一〇月 五四—六六頁

「精神現象学」以前 「哲学雑誌」七九卷七五一—七五五

昭和三十九年一〇月 三九—七一頁

歴史の叙述とその論理 日本哲学会「哲学」一五号

昭和四〇年三月 四〇—五九頁

近世の人間観 岩崎武雄編『哲学』 有信堂

昭和四〇年一二月 一一三—一三五頁

生きていること・考えること・哲学すること 「理想」四〇四号

昭和四二年一月 四一—四八頁

ハイデガーからみたサルトル 「実存主義」三九号

昭和四二年四月 四七—五九頁

現代哲学 小松撰郎編『思想の流れ』 文林書院

昭和四二年四月 二〇一—二三五頁

ハイデガーと伝統 日本倫理学会「伝統」 理想社

昭和四二年一〇月 五九—九一頁

実存の哲学についての一考察 「哲学雑誌」八二卷七五四号

昭和四二年一〇月 七一—一〇三頁

文化と欠如的存在としての人間 「理想」四一八号

昭和四三年三月 三八—四七頁

了解の問題 岩波講座『哲学』第二卷

昭和四三年四月 二九—三二七頁

歴史とは何か 「理想」四三一—四三二号

昭和四四年四月 一一—一九頁

ハイデガーの大学論 「実存主義」四七号

昭和四四年四月 三四—四六頁

実存哲学の将来性 「理想」四三八号

昭和四四年一二月 一一—二一頁

ヘーゲルの哲学史と歴史哲学 「思想」五五五号

昭和四五年四月 八二—一〇一頁

現代を哲学すること 藤田・茅野・柏原編著『現代の哲学』

学文社 昭和四五年一〇月 二—一二頁

学問論 同右 九七—一一三頁

実存哲学における時間 「数理科学」九九号

昭和四六年九月 六八—七二頁

哲学史の哲学 茅野・柏原編著『哲学の歴史』 学文社

昭和四六年一〇月 二—三一頁

情態性としての気分 講座『実存主義』第四卷 理想社

昭和四七年七月 三五—八〇頁

価値と生 日本倫理学会『価値』 理想社

昭和四七年一〇月 六八—七二頁

哲学の日本語 「言語」二卷一号

昭和四八年一月 一九—二七頁

〈英国倫理学史〉について 「理想」四七六号

昭和四八年一月 五四—五五頁

もの 講座『哲学』第二卷 東京大学出版会

昭和四八年三月 三—四九頁

ショーペンハウアーのペシミズム 「現代思想」一卷四号

昭和四八年四月 八九—一〇一頁

哲学への道 茅野編著『哲学への道』 学文社

昭和四八年五月 一—四二頁

明治時代のニーチェ解釈 「実存主義」六三号

昭和四八年六月 二—一六頁

解釈学について 「英語文学世界」

昭和四八年八月 三四—三七頁

ショーペンハウアーとキルケゴール

『筑摩世界文学大系』第三二卷月報 昭和四八年八月

イエーナ時代のヘーゲル 「現代思想」一卷一二号

昭和四八年一二月 一二—一三九頁

ハイデガーと歴史性の問題 「理想」四八八号

昭和四九年一月 六六—八〇頁

哲学的人間学とは何か 「現代のエスプリ」八一号

昭和四九年四月 五—二九頁

ニーチェとハイデガー 「現代思想」二卷六号

昭和四九年六月 一〇—一一七頁

日本におけるショーペンハウアー

『ショーペンハウアー全集』別巻 白水社

昭和五〇年四月 二七—一三〇四頁

哲学的人間学の成立と課題 「理想」五〇四号

昭和五〇年五月 二—三八頁

最近のドイツ観念論研究について 「UP」三二二号

昭和五〇年六月 二—三三—三一頁

ドイツ観念論の現代的意義 「創文」二四一号

昭和五〇年七月 一—一六頁

イエーナとシェリング 「理想」五一〇号

昭和五〇年一月 七七—七八頁

最近のデイルタイ研究について 「創文」一四五号

昭和五〇年一月 一—六頁

ハイデガーと時間の問題 「エピステーマー」一卷三号

昭和五〇年二月 八六—一〇三頁

日本のデイルタイ研究(二) 「創文」一五〇号

昭和五一年五月 一—六頁

ドイツ観念論とショーペンハウアー 「実存主義」七六号

昭和五一年六月 一八—二八頁

日本のデイルタイ研究(二) 「創文」一五一号

昭和五一年六月 八—二二頁

マルティン・ハイデガーを悼む 「現代思想」四卷七号

昭和五一年七月 四二—四四頁

ハイデガーとへ存在の意味への問いの発端

「エピステーマー」二卷八号

昭和五一年八／九月 二八—三〇三頁

へ存在の意味と時間 「エピステーマー」二卷一〇号

昭和五一年一〇月 二五七—二七六頁

へ世界に在ることの時間的意味

「エピステーマー」二卷一一号

昭和五一年十一月 二二三—二四三頁

ハイデガーとニーチェ 「現代思想」四卷一二号

昭和五一年十一月 二二三—二四三頁

ドイツ観念論とヘーゲル 「情況」十一月臨時増刊号

昭和五一年十二月 四四—六〇頁

「デア・シュピーゲル」誌記者アウグスタインおよびヴォルフとの

対話 「実存主義」七七号

昭和五一年一月 五七—六九頁

へ世界に在ることとへ存在の意味

「エピステーマー」三卷一号

昭和五二年一月 二六八—二八九頁

一九三〇年代におけるハイデガーの思索の意味

日本哲学会「哲学」二七号

昭和五二年五月 三五—五四頁

ドイツ観念論(一九五—一九六頁)

カント(一九七—一九八頁)

カント『純粹理性批判』(一九九頁)

カント『実践理性批判』(二〇〇頁)

カント『判断力批判』(二〇一頁)

フィヒテ(二〇二—二〇三頁)

生の哲学(二四五—二四六頁)

マックス・シェラー『哲学的人間学』(二八〇—二八一頁)

生松・木田・伊藤・岩田編『西洋哲学史の基礎知識』

有斐閣 昭和五二年六月

ハイデガーと現代の哲学

『ブリタニカ国際年鑑』 TBSブリタニカ

昭和五二年六月 三〇二—三〇三頁

歴史と人間 岩崎・山本編『新版・哲学概論』 北樹出版

昭和五三年四月 一九九—二二二頁

近世の人間観 岩崎・山本編『新版・哲学』 北樹出版

昭和五三年四月 一二一—一四四頁

シェリングのヘーゲル批判 「理想」五四〇号

昭和五三年五月 九三—一三頁

『心海』・ケーベル・丸山通一

『人類の知的遺産』第五四卷 『ニーチェ』月報

昭和五三年六月 三一—五頁

ヘーゲルの体系構成に関する一考察 「現代思想」六卷一六号

昭和五三年一二月 八八—一〇四頁

ヘーゲル年譜

同右 四二七—四四一頁

ハイデガーにおける思索の旋回〈自然〉〈人間〉〈神〉

「現代思想」七卷一二号

昭和五四年九月 一八三—二〇二頁

ハイデガー年譜

同右 三二九—三三三頁

〈自覚主義〉前後 『西田幾多郎全集』第一四卷付録

岩波書店 昭和五四年一月 五—九頁

未来を創造する対話 「公明」二二四号 公明党機関紙局

昭和五五年九月 九九—一〇九頁

カントとヘーゲル(一四五—一四七頁)

権力への意志(一七六—一八一頁)

渡辺・西尾編 『ニーチェ物語』 有斐閣

昭和五五年一二月

ハイデガーにおける思索の転回の端初(上)

「現代思想」九卷一号

昭和五六年一月 一二—二三九頁

ハイデガーにおける思索の転回の端初(下)

「現代思想」九卷二号

昭和五六年二月 二三六—二四五頁

実存哲学における時間 別冊「数理科学」

昭和五六年四月 一三—一三七頁

生と死 大阪大学放送講座「生きる」

昭和五六年九月 一—九頁

「カントとドイツ観念論」の形成過程

『岩崎武雄著作集』第二卷解説 新地書房

昭和五七年一〇月 三五—三八七頁

「善の研究」について 「本」七卷一〇号

昭和五七年一〇月 三〇—三三三頁

「岩崎武雄著作集」のこと 一高同窓会「向陵」二四卷二号

昭和五七年一〇月 九—九七頁

「善の研究」の初出誌について 「本」七卷一二号

昭和五七年一二月 三四—三七頁

ハイデガーと形而上学 「現代思想」一一卷一号

昭和五八年一月 二一八―二三四頁

哲学における日本語の用語索引 「書誌索引展望」七卷一号

昭和五八年二月 一一五頁

金沢・宇ノ氣行 「創文」二三〇号

昭和五八年三月 一五―一九頁

一九四〇年代におけるハイデガー(一)

「現代思想」一一卷一二号

昭和五八年二月 二一四―二四一頁

一九四〇年代におけるハイデガー(二)

「現代思想」一二卷一号

昭和五九年一月 二八二―二九五頁

一九四〇年代におけるハイデガー(三)

「現代思想」一二卷五号

昭和五九年五月 二四二―二五五頁

一九四〇年代におけるハイデガー(四)

「現代思想」一二卷六号

昭和五九年六月 二四九―二六七頁

土田杏村覚え書き 「図書」四四二号

昭和六一年六月 一四―一九頁

実存と超越 新岩波講座『哲学』第一六卷

昭和六一年八月 一一一―一六〇頁

日本のディルタイ研究

日本ディルタイ協会「ディルタイ研究」一号

昭和六二年七月 五三―六四頁

西田幾多郎初期の思索をめぐって

茅野・大橋編『西田哲学』 ミネルヴァ書房

昭和六二年十一月 五五―八四頁

翻訳

ニーチェ『曙光』

『ニーチェ全集』第七卷 理想社

昭和三七年十一月(新装版・昭和五五年四月)

五一―八頁

ショーペンハウアー『意志と表象としての世界』正編(一)

『ショーペンハウアー全集』第二卷 白水社

昭和四七年十一月(新装版・昭和五〇年九月)

三〇七頁 「共訳」

ショーペンハウアー『意志と表象としての世界』正編(二)

『ショーペンハウアー全集』第三卷 白水社

昭和四八年七月(新装版・昭和五〇年九月)

四一四頁 「共訳」

ショーペンハウアー『意志と表象としての世界』正編(三)

『ショーペンハウアー全集』第四卷 白水社

昭和四九年五月(新装版・昭和五〇年一〇月) 三二二頁

シェリング『ブルーノ』

『世界の名著』続九『フィヒテ・シェリング』中央公論社

昭和四九年九月（新装版・昭和五五年五月） 六五四頁
ジンメル『生の哲学』

『ジンメル著作集』第九卷 白水社 昭和五二年十一月
三一六頁

ガーター他『哲学的人間学』

ガーター／フォーグラール編・講座『現代の人間学』

第七卷（茅野編・監修）白水社 昭和五四年六月 三五〇頁

W・ビーメル『ハイデガー』

理想社 昭和六一年五月 二八三頁 [監訳]

ハイデッガー『杣径』

『ハイデッガー全集』第五卷 創文社 昭和六三年

編著

藤田健治・茅野良男・柏原啓一編著『現代の哲学』

学文社 昭和四五年一〇月（新装版・北樹出版 昭和五四年
年一二月） 三六六頁

茅野良男・柏原啓一編著『哲学の歴史』

学文社 昭和四六年一〇月（新装版・北樹出版 昭和六〇
年四月） 三九〇頁

茅野良男編著『哲学への道』

学文社 昭和四八年五月（新装版・北樹出版 昭和五四年
一月） 三〇〇頁

茅野良男編集・解説『人間学とは何か』（『現代のエスプリ』八一号）

至文堂 昭和四九年四月 二二二頁

茅野良男・大橋良介編著『西田哲学』

ミネルヴァ書房 昭和六二年十一月 四〇二頁

*その他、新聞、雑誌、辞典等への寄稿および書評等一〇〇編余
余り。